

事業計画書

申請者企業名	株式会社X Y G		
事業の名称	(50文字以内) 〇〇事業 【様式1-1と合わせて下さい】		
事業の実施期間	(着手) 令和 3 年 9 月 17 日～ (完了) 令和 4 年 3 月 11 日 【様式1-1と合わせて下さい】		
補助対象事業の 経費合計-①	(税抜額で記載すること) 1, 7 5 0, 0 0 0 円 【様式2-3で算出した額を記入】	補助金申請額 (①の1/2以内、 上限100万円)	(税抜額で記載すること) 8 7 5, 0 0 0 円 【様式2-3で算出した額を記入】

## 事業の内容

### ①事業の背景

(御社の事業概要、業界動向など)

弊社では、平成15年より大手流通のPB商品(スナック菓子等)の生産を行っており、売り上げの70%を占めている。しかし、昨年の消費税増税に伴い生産コスト削減を取引先から求められており、また円安の影響で原料価格の高騰等が要因となり、経営の健全化を維持するための利益率確保が厳しい状況が続いていた。また、～

そのようななか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、消費者の価値観や消費行動が急激に変化しており、製造業界においても以下のような大打撃を受けている。  
～

弊社としても、今までのようなPB商品の生産に頼らない収益性の高いビジネスモデルを構築し、次世代にも長く継承していける新しい製品やサービスの開発に力を入れたいと考えている。また、～

そこで、弊社事業の課題解決に向けて、事前にICG企業相談を受け弊社情報を整理したうえで、連携クリエイターに相談し本事業計画を作成した。

以下、②では、弊社の現状と連携クリエイターにより整理された本質的な課題を記載、③では、連携クリエイターの専門的観点より提案された事業目的と課題解決策を記載、④では、本事業により期待される売上効果と定量的な目標数値を記載します。

### ②自社の現状と課題

(御社の業務内容及び課題など、全体像が把握できるような図の添付が望ましい)

#### ■自社の現状

#### ■課題

こちらの文言は必ず記載してください。

企業が考える課題ではなく、クリエイターによって整理・発見された課題を記載してください。

## 事業の内容

こちらの文言は必ず記載してください。

### ③コンテンツ活用の目的とその内容

(どのような形でコンテンツ活用を行うのか、本事業申請前→本事業採択後の変化がわかるような構成図の添付が望ましい)

弊社事業の課題解決に向けて、連携クリエイターからの企画提案により、以下に述べる内容を事業として実施する。

※連携クリエイターからの企画（提案）書と見積書は別途添付します。

#### ■事業目的

#### ■事業内容

#### ■解決手段

- ・〇〇の開発  
具体的に：〇〇～
- ・〇〇の制作  
具体的に：〇〇～
- ・その他〇〇  
具体的に：〇〇

### ④本事業のまとめ

現状の課題	課題解決策	改善目標

(本事業により期待される売上効果と定量的な目標数値を記載してください)  
本事業を実施することで、～

事業の効果

	事業実施前 <申請時>	事業終了 (1年後)	事業終了 (2年後)	事業終了 (3年後)
売上額 (千円)				

着目指標	事業実施前 <申請時>	事業終了 (1年後)	事業終了 (2年後)	事業終了 (3年後)

①本申請事業以降の将来構想などあればお書きください

その他  
特記事項

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。